

## 講習会・勉強会活動報告

テーマ:「ちょっと気になる子の理解と支援」

講師: 県立広島大学

保健福祉学部 作業療法学科 教授 土田 玲子 先生

日時: 平成 27 年 7 月 12 日 13:00~15:00

内容: 講演

参加人数: 147 名(保護者・療育機関 幼稚園 保育園 学校関係者の方)

今回は、発達障害分野の治療法の一つである感覚統合療法について、対象となる子供の特性把握や実践方法など具体例を交えて講演頂きました。

まず、子供が置かれている現状から、子供達が直面している問題について講義されました。

続いて、家庭や教育の立場にたった視点から感覚統合療法の活用方法について説明して頂きました。

その中でも、脳の三大栄養素である前庭感覚、固有感覚、触覚の話を中心に、いかに子供に楽しく必要な感覚を提供していくか、写真を交えて分かりやすく教えて頂きました。



さらに、受動的な刺激でなく、能動的に子供たちが活動に参加することや、家庭や教育の場で環境設定を行うことが、子供の健やかな成長を支援する事に繋がるということ学びました。

「子供の成長に必要な不可欠なものは<理解>と<愛情>です」という土田先生のお言葉を胸に、多くのお子さんに関わらせて頂いている施設として、スタッフ一同よりよい支援を提供できるように精進していこうと思います。

最後に、土田先生には限られた時間の中ではありますが、大変充実したご講義を頂いた事を、この場を借りてお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

<文責:作業療法士 久保田 未希>